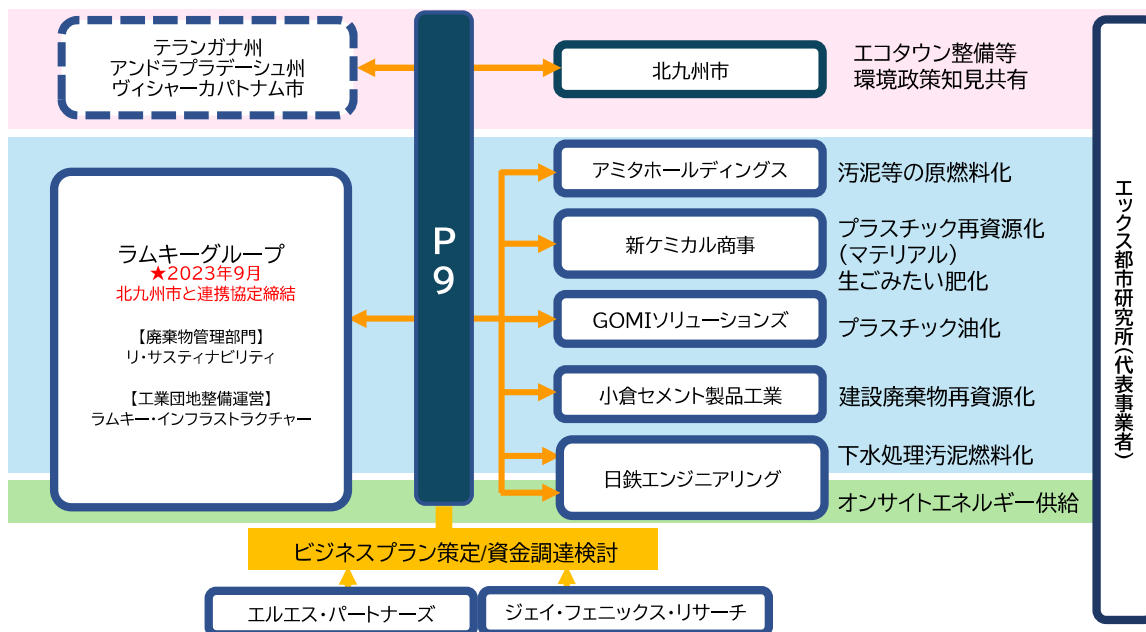


インドにおける脱炭素・循環型エコタウン整備推進事業

- 1 実施者：北九州市、(株)エックス都市研究所、テランガナ州、インド・ラムキーグループ、アマタホールディングス(株)、新ケミカル商事(株)、GOMI ソリューションズ(株)、小倉セメント製品工業(株)、日鉄エンジニアリング(株)、P9 合同会社(ラムキーグループ日本法人)、エルエス・パートナーズ(株)、ジェイ・フェニックス・リサーチ(株)

2 事業概要

北九州市が連携協定を締結し、インド全土で廃棄物処理事業を展開するラムキーグループと連携して、同グループが拠点を持つインドエコタウン候補都市(テランガナ州ハイデラバード市、アーンドラ・プラデーシュ州ヴィシャーカパトナム市)を対象に、北九州市及び北九州市内企業が有する①廃棄物再資源化、②再エネ利用、③省エネ設備の導入、④市民啓発等に関する技術やノウハウを活かした、インドにおける脱炭素・循環型エコタウンの整備を目指し、事業可能性調査を実施する。



3 インド・ハイデラバード市、ヴィシャーカパトナム(バイザック)市について



【ハイデラバード市】

- ・人口:約 700 万人、面積:約 260 km²
- ・テランガナ州の州都
- ・インド第5の都市、インド第2の IT 産業都市

【ヴィシャーカパトナム市】

- ・人口:約240万人、面積:約 540 km²
- ・アーンドラ・プラデーシュ州の最大都市
- ・インド東海岸(ベンガル湾)に面した港湾都市
- ・工業都市(製鉄等)